

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
0	建築物の環境品質							3.0
Q1	室内環境							3.3
1	音環境	3.0	0.15	3.0	1.00			3.0
1.1	騒音	3.0	0.50	3.0	0.50			
	1 室内騒音レベル	3.0	1.00	3.0	0.50			
	2 設備騒音対策	-	-	3.0	0.50			
1.2	遮音	3.0	0.50	3.0	0.50			
	1 開口部遮音性能	3.0	1.00	3.0	0.30			
	2 界壁遮音性能	-	-	3.0	0.30			
	3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	-	-	3.0	0.20			
	4 界床遮音性能(重量衝撃源)	-	-	3.0	0.20			
1.3	吸音	-	-	-	-			
2	温熱環境	2.0	0.35	3.0	1.00			2.8
2.1	室温制御	3.0	0.50	3.0	1.00			
	1 室温	3.0	0.63	-	-			
	2 負荷変動・追従制御性	-	-	-	-			
	3 外皮性能	3.0	0.38	3.0	1.00			
	4 ゾーン別制御性	-	-	-	-			
	5 温度・湿度制御	-	-	-	-			
	6 個別制御	-	-	-	-			
	7 時間外空調に対する配慮	-	-	-	-			
	8 監視システム	-	-	-	-			
	2.2 湿度制御	1.0	0.20	-	-			
	2.3 空調方式	1.0	0.30	-	-			
3	光・視環境	2.3	0.25	4.0	1.00			3.8
3.1	昼光利用	1.8	0.30	4.0	0.50			
	1 昼光率	1.0	0.60	5.0	0.50			
	2 方位別開口	-	-	3.0	0.30			
	3 昼光利用設備	3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2	グレア対策	2.0	0.30	4.0	0.50			
	1 照明器具のグレア	-	-	-	-			
	2 昼光制御	2.0	1.00	4.0	1.00			
	3 映り込み対策	-	-	-	-			
3.3	照度	3.0	0.15	-	-			
3.4	照明制御	3.0	0.25	-	-			
4	空気質環境	3.2	0.25	3.6	1.00			3.5
4.1	発生源対策	4.0	0.60	4.0	0.63			
	1 化学汚染物質	4.0	1.00	4.0	1.00			
	2 アスベスト対策	-	-	-	-			
	3 ダニ・カビ等	-	-	-	-			
	4 レジオネラ対策	-	-	-	-			
4.2	換気	2.0	0.40	3.0	0.38			
	1 換気量	3.0	0.50	3.0	0.33			
	2 自然換気性能	-	-	3.0	0.33			
	3 取り入れ外気への配慮	1.0	0.50	3.0	0.33			
	4 給気計画	-	-	-	-			
4.3	運用管理	-	-	-	-			
	1 CO ₂ の監視	-	-	-	-			
	2 喫煙の制御	-	-	-	-			
Q2	サービス性能	-	0.30	-	-			3.2
1	機能性	3.7	0.40	3.4	1.00			3.4
1.1	機能性・使いやすさ	3.0	0.40	3.0	0.60			
	1 広さ・収納性	-	-	-	-			
	2 高度情報通信設備対応	-	-	3.0	1.00			
	3 バリアフリー計画	3.0	1.00	-	-			
1.2	心理性・快適性	4.0	0.30	4.0	0.40			
	1 広さ感・景観	-	-	4.0	0.50			
	2 リフレッシュスペース	-	-	-	-			
	3 内装計画	4.0	1.00	4.0	0.50			
1.3	維持管理	4.5	0.30	-	-			
	1 維持管理に配慮した設計	4.0	0.50	-	-			
	2 維持管理用機能の確保	5.0	0.50	-	-			
	3 衛生管理業務	-	-	-	-			
2	耐用性・信頼性	3.0	0.31	-	-			3.0
2.1	耐震・免震	3.0	0.48	-	-			
	1 耐震性	3.0	0.80	-	-			
	2 免震・制振性能	3.0	0.20	-	-			
2.2	部品・部材の耐用年数	3.1	0.33	-	-			
	1 躯体材料の耐用年数	5.0	0.23	-	-			
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	2.0	0.23	-	-			
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	5.0	0.09	-	-			
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.08	-	-			
	5 空調・給排水配管の更新必要間隔	3.0	0.15	-	-			
	6 主要設備機器の更新必要間隔	2.0	0.23	-	-			

2.4 信頼性	1 空調・換気設備		3.2	0.19	-	-	
	2 給排水・衛生設備	節水型器具の使用、可能な限り配管を区分する	3.0	0.20	-	-	
	3 電気設備		4.0	0.20	-	-	
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			3.0	0.29	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	2.96m	-	-	3.2	0.50	
	2 空間の形状・自由さ		-	-	4.0	0.60	
3.2 荷重のゆとり			-	-	2.0	0.40	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性	1 空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
	6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.8
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用			3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	ガス給湯器(潜熱回収型)		5.0	0.40	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		#VALUE!	5.0		-	-	
集合住宅の評価			5.0		-	-	
4 効率的運用			-	-	-	-	-
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 節水	水栓、便器、節水仕様		4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	1.00	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.63	-	-	3.1
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.07	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.24	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		3.0	0.20	-	-	
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	再生骨材の路盤材利用(再生クラッシャーラン RC-40)		3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.05	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み	躯体+LGS+下地		4.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22	-	-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)	ポリスチレンフォーム(ノフロ)		5.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮	運用時CO2排出量の抑制(設備の省エネ化)		4.1	0.33	-	-	4.1
2 地域環境への配慮			2.9	0.33	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	1.00	-	-	
2 振動			-	-	-	-	
3 悪臭			-	-	-	-	
3.2 風害・砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			-	-	-	-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光ガイドラインを一部満たす、広告照明設置無		4.0	0.70	-	-	
2 壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	